

## ●朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)

### 両江道でジャガイモの植え付け終了

2021年5月31日発『朝鮮中央通信』によれば、両江道でジャガイモの植え付けが終了した。

### 朝鮮労働党中央委員会 第8期第1回政治局会議開催

2021年6月5日付『労働新聞』によれば、朝鮮労働党中央委員会第8期第1回政治局会議が6月4日、党中央委員会の本部庁舎で行われた。政治局会議には、朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会の委員と党中央委員会政治局の委員、委員候補が参加した。金正恩総書記が、会議を司会した。

会議は、党中央委員会第8期第2回総会で手配した2021年度の党と国家の主要政策の実行の実態を中間総括し、経済活動と人民の生活において切実な懸案を解決するのに必要な追加的な国家的対策を立てるために、党中央委員会の総会を招集する問題を主要議案として討議した。

金正恩総書記は、現在の不利な主・客観的条件と環境によって国家活動の順調な発展は多くの挑戦と制約を受けているが、第8回党大会が非常に高揚させた全党と全人民の思想的熱意と自力更生の闘争気風によって、計画した多くの事業が将来を見通して促進されていることについて肯定的に評価し、今年の上半期の主要政策課題の部門別実行の実態を概括、分析した。

金正恩総書記は、今の時点で党中央委員会の総会を招集し、上半期の国家活動全般の実態を正確に総括して、偏向的な問題を適時に正すための追加的な対策を講じるのが必要であると強調した。

金正恩総書記は、現在の内外の情勢の下で党と政府がいつもより重大な使命と責任を負って努力の限りを尽くさなければならないと述べ、現局面で党の指導的役割を非常に強めて経済活動と人民の生活を安定、向上させるための頑強な闘いを繰り広げなければならないと述べた。

朝鮮労働党中央委員会政治局は、党中央委員会第8期第3回総会を6月上旬

に招集することに関する決定を採択した。

党中央委員会政治局はまた、党中央委員会の部署機構改編問題をはじめ、党中央委員会の総会に提起する案件について深く研究、討議し、上程された議案を承認した。

### 党中央委員会と道党委員会 責任幹部の協議会

2021年6月8日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記が同月7日、党中央委員会の本部庁舎で党中央委員会と道党委員会責任幹部の協議会を招集した。

趙甬元朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会委員、金徳訓内閣総理と党中央委員会の書記、部長、各道党責任書記が協議会に出席した。

協議会では、党中央委員会総会を控えて今年の下半期の主要政策の実行で提起される具体的実態を部門別に集中点検し、それを解決する上での実務的問題を討議した。

金正恩総書記は協議会で、国家経済活動と人民生活保障に関する当面の問題を調べて検討し、その実行のための重要な課題を手配し、現情勢に対処した党中央の各部署と政府機関、各道党委員会の活動および研究方向について指摘し、党中央委員会総会を契機に国家経済活動と人民生活の安定において実質的な転換をもたらすための構想を披歴したとのことである。

### 朝鮮労働党中央軍事委員会 第8期第2回拡大会議開催

2021年6月12日付『労働新聞』によれば、同月11日、朝鮮労働党中央軍事委員会第8期第2回拡大会議が平壤市の朝鮮労働党中央委員会本部庁舎で行われた。

金正恩総書記が、党中央軍事委員会第8期第2回拡大会議を指導した。

拡大会議には、朝鮮労働党中央軍事委員会の委員、朝鮮人民軍の各軍種司令官と軍団長、人民軍党委員会の執行委員、党中央委員会の当該部署のメンバーが出席した。

朝鮮労働党中央軍事委員会拡大会議では、最近、急変する朝鮮半島周辺の情

勢と朝鮮革命の内外環境の要求に即して革命武力の戦闘力をいっそう高め、国家防衛活動の全般において新たな転換をもたらすための重要な課題が提示され、組織問題が討議された。

金正恩総書記は会議で、現情勢と人民軍の活動実態について分析し、人民軍が恒久的にとらえていくべき戦略的課題と革命武力の強化、発展のための方途を明らかにした。

金正恩総書記は、人民軍が国の自主権と安全をしっかりと守り、党と革命事業、国家と人民の利益、社会主義建設を防衛する神聖な使命と任務を全うするためには党の軍建設路線と方針を寸分の狂いもなく頑強に貫徹し、高度の臨戦態勢を徹底的に堅持すべきであると強調した。

拡大会議では、一部の軍種、軍団級単位の指揮官を解任および転任し、新しく任命する組織問題が取り扱われた。

### 北朝鮮各地で温泉の探査

2021年6月15日付『朝鮮新報』によれば、北朝鮮各地で温泉の探査が行われており、2020年だけでも黄海南道三泉郡三泉邑地区と黄海北道谷山郡文陽里、咸鏡南道金野郡、咸鏡北道明川郡で、2021年に入って平安北道雲山郡、慈江道東新郡、両江道普天郡、江原道法洞郡、南浦市温泉郡温泉邑地区で新たな温泉が発見されたとのことである。

### 朝鮮労働党中央委員会 第8期第3回総会開催

2021年6月15日、16日、17日、18日、19日付『労働新聞』によれば、朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会が同月15日～18日に開かれた。

今回の総会は、朝鮮労働党第8期第2回総会が手配した2021年度の党と国家の主要政策の実行状況を中間総括し、経済活動と人民生活の切実な懸案に対する解決対策を立て、現在の情勢に合わせて国家的な重大事業を強力かつ正確に推し進める問題を討議、決定するために、開かれた。金正恩総書記が、総会を指導した。

総会には、党中央指導機関のメンバー以外に党中央委員会部署の活動家、省、

中央機関、武力機関の活動家、道級指導の機関と市・郡、連合企業所の責任活動家がオブザーバーとして出席した。

金正恩総書記が、党中央委員会政治局の委任によって総会を司会した。

金正恩総書記は会議でまず、全党が党大会の決定貫徹のための初年の活動計画を確定し、その実行に進入した時から現在まで、党と国家活動で肯定的な成果が収められたし、わが人民の革命的熱意が湧き上がっていることについて高く評価した。今年に入って、革命闘争の主・客観的条件と環境はより困難になったが、上半期に工業総生産額の計画を144%、昨年同期比125%に超過遂行し、現物量的にも多く成長しているのをはじめ、国の経済が全般的に興っていると述べた。

金正恩総書記は、現在われわれの前に横たわっているいろいろな困難と難関のために国家計画と政策的課題を遂行する過程に一連の偏向も生じたと指摘した。特に、農業部門で昨年の台風の被害のため穀物生産計画を未達成したことによって現在、人民の食糧状況が緊張していると述べ、今回の総会でその解決のための積極的な対策を出さなければならないと述べた。金正恩総書記は、今こそ、朝鮮革命特有の生命力である百折不撓の革命精神と自力更生、刻苦奮闘の闘争気風が最大に必要な時であると強調し、全党と全人民の高揚した闘争氣勢をいっそう高調させて今年の政策的課題を無条件に完遂するための徹底した対策を立てようとするのが今回の総会を招集した基本趣旨であると述べた。

金正恩総書記が、総会で討議する議案を提議した。総会では、(1) 主要国家政策の上半期の実行状況総括と対策に関する問題、(2) 今年の農業に力を総集中する問題、(3) 非常防疫状況の長期性に徹底的に備える問題、(4) 現在の国際情勢に対する分析とわが党の対応方向に関する問題、(5) 人民生活を安定、向上させ、党の育児政策を改善、強化する問題、組織問題が主要議案として上程された。党中央委員会の委員は、上程された議案に対して全員一致で決定した(後に(6) 育児問題と(7) 党中央指導機関メンバーの2021年上半期の党組織・思想生活状

況総括が追加)。

総会では、第1の議案に対する討議が行われた。上半期の主要政策的課題の実行状況に対する実態資料と党的、国家的に早急に対策を立てるべき問題が総会に報告された。金徳訓内閣総理が、今年に経済部門に提示された政策的課題の実行状況について、朴正天朝鮮人民軍総参謀長が人民軍の事業について、金才竜党中央委員会部長が反社会主義、非社会主義との闘争状況について詳細な報告を提起した。

金正恩総書記が、第1の議案討議で上程された問題に対する重要な結語を述べた。金正恩総書記は結語で、人民経済の各部門と単位の上半期の活動状況を詳細に分析、総括し、実際の変化と発展志向的な結果を必ず成し遂げ、5カ年計画遂行の確固たる保証をもたらす上で提起される部門別の課題と方途を提示した。金属、化学、電力、石炭、建設・建材部門をはじめとする基幹工業部門と軽工業、水産、都市経営、国土環境保護部門など、各部門で達成した成果と経験は拡大し、現れた偏向と欠点は克服しながら、経済の作戦と指揮を責任をもってよく行い、先進科学技術に徹底的に頼って今年の経済計画を無条件に完遂することについて述べた。教育と保健医療、文学・芸術をはじめとする文化建設の複数の部門で、現実的条件と政策的要求に合わせて活動を革新的に手配し、展開して、社会主義制度の優越性をより高く発揚させなければならないと強調した。朝鮮式社会主義の前途と人民の運命がかかっている反社会主義、非社会主義との闘争をいっそう攻勢的に実質的に展開していく上で指針とすべき原則的問題を明らかにした。金正恩総書記は、党活動の革新と強化は党と革命隊伍の威力を鋼鉄のように打ち固め、革命と建設に対する党的政治的指導を確固と保障することにつながると述べ、現在、党活動を深化、発展させる上で提起される重要な課題を明示した。

金正恩総書記は、第1の議案に対する結語を終えながら、全ての部門、全ての単位で党と革命に対し担っている聖なる責任と本分を深く自覚し、百倍に奮発、奮闘して今年の戦闘目標を輝かしく完遂しなけれ

ばならないと強調した。

総会では、第2の議案に対する討議が行われた。

李哲萬党中央委員会部長が、現在までの営農活動実態について具体的に報告した。金正恩総書記は、農業を立派に営むのは現在、人民に安定した生活を提供し、社会主義建設を成功裏に促すためにわが党と国家が最も重大視し、最優先的に解決すべき戦闘的課題であると述べ、昨年の農業の教訓と今年の不利な条件から全党的、全国家的な力を農業に総集中するのが切実であると述べた。よりひどくなっている災害性異常気象の影響を克服することを今年の穀物生産目標達成の要の問題とし、農業部門と気象観測部門が互いに緊密に協同して自然災害を最小限にとどめるための対策を立て、各部門でこの事業を強力に支援することについて重要に言及した。

総会では、非常防疫状況の長期性に徹底的に備える問題を第3の議案に討議した。金正恩総書記は、国家非常防疫活動の現在の実態を分析した報告を聴取し、悪性ウイルスによる世界的な保健危機が目を追って引き続き悪化している状況の下、国家的に必ず解決すべき急務について明確にした。金正恩総書記は、非常防疫状況の長期化は国家非常防疫活動での最大自覚、強い規律順守気風の長期化であると同時に、経済全般を維持し、人民の食衣住を保障するための闘いの長期化であると述べ、現在の状況に即して国家的に防疫態勢を完璧に堅持し、経済指導機関が非常防疫という不利な環境の中で、それに即して経済活動を緻密に手配することに関する課題を提示した。これとともに、全ての党組織と政権機関が人民の生活上の要求を適時に円滑に解決してやる活動に優先的な力を入れることについて特別に強調し、軽工業と水産業をはじめ人民の生活に直結した部門で生産を増やすための革命的な対策を立てた。総会の参加者は、金正恩総書記の綱領的な結語の内容を深く刻み付けて自分の部門、自分の単位に提起される課題を必ず完遂するという一念を抱いて問題の討議に真摯に臨んでいる。

2日目の会議では1日目の会議で行った



金正恩総書記の綱領的な結語に指摘された上半期活動総括の分析に立脚して下半期の活動課題を偏向なく成果的に押し進めるための具体的な研究討議のために部門別分科を組織し、研究および協議会をおこなった。党中央委員会政治局常務委員会委員と政治局委員が分科別研究および協議会を指導した。

金属、鉄道運輸分科、化学工業分科、電気、石炭、機械工業分科、建設建材分科、軽工業分科、農業分科、非常防疫分科、反社会主義、非社会主義闘争分科、党活動分科に分けられて行われた研究および協議会では、本総会に諮る決定書草案を研究し、科学性と現実性の保証された対策案と計画数値を確定する活動を行った。

第3日目の会議では、第2日目に続いて行われた分科別の研究および協議会で、下半期に遂行すべき実質的かつ動員的な課題と実践的方途が十分に討議された。総会は、総合された建設的な意見を審議し、今年に示達された主要国家政策的課題を徹底的に実行するための追加的な対策的問題を反映した決定書と、全党、全軍、全人民が今年の農業に力を集中して穀物生産計画を無条件に完遂することに関する決定書を一致可決で採択した。

総会は、現在の国際情勢に対する分析とわが党の対応方向に関する問題を第4の議案として討議した。金正恩総書記は、最近、国際政治舞台で起きている主な変化と朝鮮革命の対外的環境について概括し、評価を下した。特に、新しく発足した米行政府のわが共和国に対する政策動向を詳細に分析し、今後、対米関係において堅持する的中した戦略・戦術的対応と活動方向を明示した。

金正恩総書記は、わが国家の尊厳と自主的な発展・利益を守り、平和的環境と国家の安全を頼もしく保証するためには対話にも対決にも全て準備ができていなければならないと強調した。金正恩総書記は、重要な国際および地域問題に関する党と共和国政府の対外政策的立場と原則を表明し、わが国家の戦略的地位と能動的役割をいっそう高

め、有利な外部的環境を積極的に整えていくことについて述べるとともに、時々刻々変わる状況に鋭敏かつ機敏に反応、対応し、朝鮮半島の情勢を安定的に管理していくことに力を注がなければならないと明らかにした。

総会は、第5の議案として現在の実情で人民生活を安定、向上させるために優先的に解決すべき問題を討議した。

金正恩総書記は、人民に安定した生活を保障し、困難を適時に解決してやるのはわが党と国家が最も重大事として掲げる活動原則であると述べ、数回にわたる協議会を通じて直接調べた人民生活の実態資料とその改善のための実践的な対策について具体的に言及した。

金正恩総書記は、わが党が神聖に掲げている為民献身の理念は実際に骨を削り、肉をえぐりながら人民の生命と生活に責任を持ち、無条件な奉仕で人民を奉じる実践の指針であり、行動の基準であると述べ、党が困難な時であるほど人民の中にもっと深く入って丈夫な柱になり、常にそばで苦楽を共にし、人民の福利のために全てをささげて闘わなければならないと強調した。

金正恩総書記は、現在、人民が最も関心を持ち、願う切実な問題を早急に解決するための決定的な施行措置を取ろうとするのが今回の総会の中核事項であると言明し、人民生活の安定に少しでも寄与するという衷心をもって自ら署名した特別命令書を発令した。

総会の全ての参加者は、全国の人民の運命と生活に対する責任感と献身奉仕精神が盛り込まれた金正恩総書記の重大決心と決断を熱狂の拍手で支持、賛同した。

総会では、党の育児政策を改善、強化する問題が第6の議案として討議された。

金正恩総書記は、祖国の未来である子どもを丈夫に立派に育てることより重大な革命事業はなく、数千数万金をかけてでもより改善された養育条件を整えてやるのはわが党と国家の最重大政策であり、最高の宿願であると強調した。

困難であるほど子どもにもっと真心を尽くし、その愛の力で共産主義の未来を目指して頑強に前進するのが朝鮮革命の前進方式、発展方式になるべきだと述べ、こ

の地に生まれる子ども、育ちゆく次世代が幼い時から立派な環境で満足に食べ、すくすくと育つなら今後20年、30年後にはそれだけわが社会によりいっそう躍動する生氣と活力が溢れるようになり、共和国の国力が成長し、強化されるようになるであろうと胸熱く述べた。

金正恩総書記は、子どもの成長、発育において託児所、幼稚園の時期が最も重要な年齢期であると述べ、国家的負担で全国の子どもに乳製品をはじめ栄養食品を供給することを党の政策に樹立することに言及し、その実行のための具体的な課題と方途を提起した。

そして、全ての活動家が子どもの実の親になった気持ちで託児所、幼稚園の幼児を満足に食べさせることに格別な関心を払い、党の育児政策の貫徹に実質的に寄与することで、党と革命、祖国と人民に対する忠実性を検証してもらうべきだと切々と強調した。

総会では、金正恩総書記の提起を大きな衝動と激情の中で審議し、全幅的な支持と賛同の中で関連の決定書を全員一致で採択した。

全ての会議参加者は、総会で討議、決定された重大政策を徹底的に実行していくという決意を固めた。

総会の第4日目の会議では、第7の議案として党中央指導機関メンバーの2021年上半年期の党組織・思想生活状況を総括した。まず、党中央指導機関メンバーの上半期の党生活状況に関する資料が通報された。提起された資料を聴取しながら指導機関のメンバーは、朝鮮労働党の中核として信じ、負った重任を責任をもって遂行するために奮闘することを願う全ての党員と人民の期待にこたえられなかった自責の念に駆られて自身の党生活状況を全面的に深刻に反省した。

金正恩総書記は、第8回党大会で新しく選挙された党中央指導機関が党と人民に厳かに誓約したが、もはや指導機関メンバーの活動と生活で重大な問題が発露していることについて一つひとつ指摘した。

金正恩総書記は、指導機関のメンバーが任された歴史的責任を全うするためにはどんな覚悟と活動態度で活動し、自身を思想的・精神的に、文化的・道徳的に修養

するためにいかに努力しなければならないのかを細心に教えた。

金正恩総書記は、指導機関のメンバーが上半期に現れた欠点から深刻な教訓を汲み取り、今回の総会を契機に党大会が高く掲げた以民為天、一心団結、自力更生の理念を再び深く刻み付け、いっそう自覚、奮発して、受け持った責務を忠実に遂行することに力を尽くすことについて強調した。そうするには、革命の前世代のよういかなる厳しい環境の中でも党中央の決定を徹底的に受けとめて無条件に貫徹し、党の本態を守り抜くために一身をためらうことなくなげうつ真の革命家にならなければならないと述べた。

人民が社会主義の恩恵を一つでももっと肌で感じられるようにするために自分の血と汗を惜しみなくさげるといふ覚悟と、いかなる場合にも人民の利益に抵触することはしないという決心で大衆の中に入る一歩一歩の歩みが党と大衆の血縁的関係を厚くし、人民に信念と鼓舞を与える重要な政治的活動になるようにすべきであると懇ろに頼んだ。

金正恩総書記は、わが党が革命の戦闘的参謀部、人民の忠僕党としての本分を全うする上で先頭に立つべき人は党中央指導機関のメンバーであると述べ、今回の総会で討議、決定した主要政策的課題を一寸の狂いもなく徹底的に実行することに知恵と情熱をことごとく尽くすことについて切々と述べた。

総会は、第8の議案として組織問題を討議した。

党中央委員会の政治局委員、委員候補を召還および補欠選挙し、党中央委員会の委員、委員候補を召還および補欠選挙したし、国家機関の幹部を解任および任命した。

金正恩総書記が、総会を締めくくった。

金正恩総書記は、党中央指導機関のメンバーの情熱的な参加と限らない責任感によって、今回の総会が活動を円滑に遂行し、歴史的な重大な任務を果たせるようになったと述べ、全ての指導機関のメンバーが総会の全期間、党と国家の全般活動の討議に積極的に真剣に熱中したことについて謝意を表した。

金正恩総書記は、わが党は堅忍不拔

の闘志で革命の前に横たわった現在の難局を必ず切り抜けるであろうし、今後、いかなる試練が一段と厳しく横たわっても、いささかも変心することなく金日成主席と金正日総書記の革命思想と偉業に最後まで忠実であることを党中央委員会を代表して厳かに宣誓した。

総会の全ての参加者は、非凡で、かつ特出した英知と洞察力、昼夜を分かたぬ思索と献身で朝鮮式社会主義の前進と発展を力強く導く不滅の指針と威力ある実践的武器をもたらし、全党の党員と全国の人民に限りない信念と鼓舞的力を与えてくれた金正恩総書記を仰いでこの上ない感謝のあいさつをささげながら、金正恩総書記の思想と指導に一意専心で従っていくという忠誠の誓いを込めてとどろく拍手と熱狂の歓呼の声を上げた。

### 朝鮮労働党中央委員会 第8期第3回総会公報

2021年6月19日付『労働新聞』は、朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会の公報を掲載した。内容は以下の通り。

朝鮮労働党中央委員会第8期第3回総会で補欠選挙された党中央委員会の政治局委員、委員候補は次の通り。

党中央委員会政治局委員

太亨徹

党中央委員会政治局委員候補

ウ・サン Chol

### 朝鮮社会主義女性同盟第7回大会

2021年6月22日付『労働新聞』によれば、朝鮮社会主義女性同盟第7回大会が同月20日と21日、平壤で行われた。大会では、総括期間に女性同盟の活動状況が全面的に分析、総括され、女性同盟が社会主義建設の偉大な新しい勝利を目指す闘いで革命的な女性組織としての使命と任務を全うしていくようにするための課題と実践方途が討議されたとのことである。

大会には、各級女性同盟組織で選挙された代表者が参加した。党、行政、武力機関の活動家が、オブザーバーとして出席した。李日煥党朝鮮労働党中央委員会書記、リ・ドソン朝鮮労働党中央委員会部長と女性同盟中央委員会の執行委員、各道女性同盟委員長、武力機関で女

性同盟の活動につかさどる活動家、模範的な女性同盟の活動家と中核的な女性同盟員、関係部門の活動家が幹部壇についた。

開会が宣言されると、朝鮮民主主義人民共和国国歌が奏楽された。大会では、執行部と書記部を選挙した。

大会は、次のような議案を承認した。

1. 朝鮮社会主義女性同盟中央委員会の活動総括
2. 朝鮮社会主義女性同盟中央検査委員会の活動総括
3. 朝鮮社会主義女性同盟規約の改正について
4. 朝鮮社会主義女性同盟中央指導機関の選挙

大会では金正恩総書記が朝鮮社会主義女性同盟第7回大会参加者に送った綱領的書簡「女性同盟は朝鮮式社会主義の前進発展を奮い起こす力強い部隊になろう」を李日煥書記が伝達した。

金正恩総書記は、書簡で党中央委員会第8期第3回総会が行われた直後に開催された今回の大会が革命の一翼を担った朝鮮人女性運動の位置と任務を再認識し、女盟同盟員を党に忠実な革命家、堅実な愛国者に育て上げるうえで転換的な契機になるであろうという期待を表明し、党中央委員会の名で熱烈に祝った。

金正恩総書記は、ただ朝鮮労働党を自分の運命のすべてと固く信じ、従い、社会主義祖国に勝利と栄光を捧げるために限りない献身の努力を尽くすわが女性と女盟同盟員の高潔な精神世界と屈することのない闘争は、わが党と人民の大きな誇りになっているとしながらこれまで5年間の闘争の道程で燃える愛国の熱情で祖国と人民、次代の前に明確な功績を刻んだことについて評価した。

金正恩総書記は、社会主義建設の新しい高揚期、激変期を開くための革命的進軍で女性同盟が自分の戦闘力を一段と向上させ、すべての女盟同盟員を党大会と党中央の重要決定貫徹へ奮い立たせることによってわが革命に活力を増し、全人民的総進軍を力強く推し進めなければならないと言及しながら現時期、朝鮮民主女性同盟組織の前に提起される課題と方途を提示した。



大会では第1の議案「朝鮮社会主義女性同盟中央委員会活動総括」に関する報告をチャン・チュンシル女性同盟中央委員会委員長が行った。報告者は、朝鮮労働党第8回大会が示した進軍方向に沿って新しい力動の時代、前進の時代を開いていく路程で朝鮮社会主義女性同盟第7回大会が開かれたことには女性同盟が前世代女性の発揮した英雄的闘争精神を継いで党の紐帯、頼もしい援助者としての役割を立派に果たすことを望む党中央の信頼と期待がこもっていると語った。彼女は金正恩総書記が総決期間、卓抜した指導と慈父のような愛で女性同盟がチュチェ革命の新時代の要求に即して自分の戦闘力をあまねく轟かすように賢明に導いたことについて言及した。金正恩総書記は今から5年前、女性同盟第6回大会参加者に歴史的な書簡を送って女性同盟の活動をわが革命とチュチェの女性運動発展の合法的な要請に即して強化、発展させる不滅の大綱領を与えてくれたと彼女は強調した。報告者は、金正恩総書記が女性同盟がすべての女盟同盟員を真の金日成・金正日主義者に育てることで重点を置き、5大教育をはじめとする思想教育を強力に、攻勢的に繰り広げていくように精神的に指導したことについて言及した。白頭の未踏の雪道、烈風を先頭に立ってかきわけわが党の革命伝統で武装するための活動を革命の戦略的課題と提示した金正恩総書記は、白頭山地区革命戦跡地に関する冬季踏査熱風を巻き起こして女性同盟の活動家たちと女盟同盟員が白頭山精神で生き、たたかうように導いた。金正恩総書記は新たな環境と条件に合わせて思想教育を改善していく貴重な教えを与え、積極的な対策を講じてくれて女盟同盟員を党と革命、社会と集団のために献身する女性革命家に育てるうえで新しい転換が起きるようにした。

報告者は金正恩総書記が女性同盟が組織強化の強風を起こして各級女盟同盟組織を組織性と規律性の強い戦闘的組織に作り上げるよう導いたことについて言及した。「全同盟が初級団体を補助しよう」というスローガンの下で基層組織強化に向けた整然な事業体系が立てられ、典型を創造し、追い越し、見習い、経験交

換運動が力強く繰り広げられて組織強化の炎が激しく燃え上がるようになった。金正恩総書記は、女盟同盟組織は女盟同盟員の社会的・政治的生命を党とつないでくれる血幹だという古典的定式化でその位置と役割をはっきりと明らかにし、同盟の隊伍をしっかりと整えるように導いた。

報告者は、金正恩総書記が女性同盟組織が社会主義建設に資する大衆運動をねばり強く展開していくように指導してくれた不滅の業績について言及した。金正恩総書記は、女性同盟突撃隊活動で人民経済各部門と重要建設場で勤労の偉勲を轟かしている女性の愛国的所行を高く評価してくれ、社会主義競争熱風、集団的革新を起こすための方向と方途をことごとく教えてくれた。軍事力強化と社会と集団、同志たちのための道で女盟同盟員がやり遂げた活動を貴く推し立て、あらゆる情をみな注いでくれた金正恩総書記の愛と信頼はほんとうに限りない。

報告者は党第7回大会で提示された課題を貫徹するための女性同盟活動で収められた成果は全的に女性同盟が党の偉業に限りなく忠実なように親しく導いてくれた金正恩総書記の偉大な指導の結実であると強調した。彼女はすべての参加者と全国女性の一様な忠誠の心を込めて主体的女性運動の偉大な開拓者、指導者である金日成同志と金正日同志に深甚な敬意を表し、卓越で、洗練された指導で女性同盟を党の偉業を忠実に支えていく威力ある政治組織、力強い力量と強化、発展させてくれる金正恩総書記に最大の光栄と最も温かいあいさつを謹んで捧げた。

報告者は、女性同盟の前には党第8回大会が打ち出した闘争綱領を実現するための総進軍で大衆的政治組織としての戦闘力を高く宣揚しなければならない榮譽ある任務が提起されていると語った。彼女は、革命の新しい高揚期、激変期の要求に即して女性同盟が時代の前に担った使命と任務を立派に遂行するために同盟活動で根本的な転換をもたらすための実際の対策を講じなければならないとし、総括期間、同盟の活動で発露された欠陥と原因を資料的に分析総括した。

報告では党の指導業績を固守し、輝かすための事業で明確な改善をもたらすこ

とができなかった問題、同盟組織強化のキーポイントを正しく捉えて同盟内部の活動に注力しなかった問題、反社会主義、非社会主義との闘争を大衆自身の活動に転換させて強い調子で展開できなかった問題、社会主義経済建設に寄与する大衆運動を積極的に手掛けられなかった問題などが深刻に批判された。原因は、同盟の活動家が同盟内部活動、思想教育を革新的に展開しないところにあり、同盟活動で形式主義と消極性を克服することができず、事業体系と秩序を整然に立てないことにあると指摘した。

報告者は、各級女性同盟組織が党大会決定を体して女性同盟の活動で根本的な転換をもたらすための闘争に総邁進することについて言及した。金正恩総書記の唯一的指導体系を確立する活動を生命線と堅持して深化させ、党の指導を忠実にしたがる女性政治組織の本態を確固と固守すべきである。指導業績単位の先駆者的役割を強めて党の指導業績を固守し、輝かし、同盟活動のすべての面で明確な結実を成し遂げなければならない。

報告者は、女盟同盟員に対する教育活動と組織生活指導を綿密にして取り掛かりわが党の革命思想でしっかり武装させ、党中央の周りに思想意志的に、道徳・信義的にしっかり結束させ、党の路線と方針貫徹へ力強く動員することについて強調した。女性同盟組織では思想教育を攻勢的に繰り広げてすべての女盟同盟員を真の革命家、白頭山精神の体現者、真の愛国忠臣に育てることに総力を集中すべきである。女性同盟芸術激励隊と女性同盟解説隊の役割を強めて新しい5カ年計画実行の突破口を開くための闘争の主要戦域で火線式政治宣伝、生産鼓舞活動を活発に展開することによって社会の革命的雰囲気を高調させなければならない。初級女性同盟組織と市、郡女性同盟組織で幹部の陣容を質的に強め、彼女たちが同盟員を導いていくうえで中核的役割を果たすように水準と能力を高めるための活動を計画的に推し進めるべきである。女性同盟組織で実践を通じて生命力の発揮されている忠誠の模範初級女性同盟委員会、忠誠の模範女性同盟初級団体獲得運動をより活発に繰り広げ、忠誠の模範団

体称号を獲得した初級女性同盟組織がその榮譽を引き続き輝かして行くようにすべきである。同盟内に革命的規律と秩序を徹底的に確立し、すべての幹部が重い荷物を背負って高い活動能力と熱情、投身体力を発揮すべきである。すべての女性同盟の活動家が同盟活動の実務に精通し、学習を通常にねばり強くおこない同盟活動でなんでもできる博識家、実践家になるために積極的に努めなければならない。

報告者は、反社会主義、非社会主義的現象を根絶し、社会主義的生活様式を徹底的に確立することについて言及した。女性同盟組織では、反社会主義、非社会主義的現象を掃き捨てるための革命的な思想攻勢、攻勢的な防御、強力な闘争に組織の力を最大に発揮し、同盟員大衆をこぞって奮い立たせなければならない。女盟同盟員の中で遵法意識を高める活動を強力に展開し、肯定の力で不正義を根こそぎ取り除き、不純な毒草を根絶すべきである。

報告者は5カ年計画実行に資する女性同盟突撃隊活動と善行運動を活発に手掛けることについて言及した。金属、化学、電力工業部門工場、企業所が位置した地域と平壤市5万世帯住宅建設場をはじめとする主要な建設場場で女性同盟組織が生産正常化と近代化、対象建設と国土管理事業に資するいろいろな大衆運動を力強く展開し、生産鼓舞活動の太鼓の音を高く響かせなければならない。

報告者はすべての女盟同盟員が祖国の将来を担っていく次代を育てる母親としての責任と役割を果たすことについて強調した。女性同盟組織では、家庭教育がうまくいってこそ学校教育、社会教育もうまくいくということを自覚し、子女教育活動で新しい改善をもたらさなければならない。女性同盟の活動家と女盟同盟員は育つ新世代を集団主義思想と愛国主義、高尚な人生観を身につけた社会主義的人間に育てることを党と祖国の前に担った気高い任務と見なし、子女に対する立派な教育者としての役割を円満に遂行してすべての家庭を革命的な軍人家庭、科学者家庭、愛国者家庭に作らなければならない。

報告者はみな金正恩総書記の周りに鉄鋼のように団結して社会主義の偉業

の新しい勝利に向けて力強く闘おうと訴えた。

大会では第1の議案定に対する討論が行われた。

平壤市女性同盟組織代表のリ・ヒャンスク、キム・ヨンエ、ソン・ミョンエの各氏、平安南道女性同盟組織代表リ・ブンヒ氏、咸鏡北道女性同盟組織代表チェ・ギョンエ氏、両江道女性同盟組織代表チョン・ソルギョン氏、江原道女性同盟組織代表チェ・ミョンスク氏、黄海南道女性同盟組織代表リ・ヨンオク氏、平壤市女性同盟組織代表キム・インスク氏、咸鏡南道女性同盟組織代表トン・ミニョ氏、人民軍女性同盟組織代表ソン・ウヘ氏が討論した。

南浦市女性同盟組織代表キム・ヘヨン氏、羅先市女性同盟組織代表チェ・ヒャンスン氏、慈江道女性同盟組織代表リ・ジョンファ氏、黄海南道女性同盟組織代表シン・ヨンエ氏、平安北道女性同盟組織代表リ・スクヒ氏、開城市女性同盟組織代表キム・ギョンスム氏が書面討論を提起した。

討論では総括期間、同盟活動で収められた成果と経験、現れた欠陥とその原因が分析総括された。討論者は、思想教育を単位の特性と大衆の審理に即して実効性あるようにおこない、典型単位創造熱風、社会主義競争熱風の中に同盟組織の戦闘力を強めてきた成果と経験を言及した。組織・政治事業を方法論あるようにおこない数多くの女盟同盟員が人民経済主要部門に進出したことについてと「一人はみんなのために、みんなは一人のために」というスローガンを高く掲げてチョンリマ時代の女性のように互いに助け、導きながら団結した力で鉄鋼材増産に資する善行を探しておこなったことに対する経験が紹介された。

討論では、同盟思想活動において形式主義を克服することができず、大衆運動に対する組織と指導を正しくできなかった問題、反社会主義、非社会主義的現象を掃き捨てるための闘争を強く展開しなかった問題をはじめ女性同盟活動で現れた欠陥が批判された。討論者は、新しい決心と覚悟のもとで奮発して同盟活動を党の思想と意図通りにおこなう決意を披れきした。討論を注意深く聞きながら参加者は、図式と硬直、旧態依然な活動方式を徹底的に

克服し、革新的な眼識と進取的な活動振りで仕事を大胆に革新することに革命偉業に対する忠実性と革命家的姿勢があることを深く刻んだ。

大会では第2の議案「朝鮮社会主義女性同盟中央検査委員会活動総括」に関する報告に続いて討論が行われ、決定書が全会一致で採択された。

大会では第3の議案「朝鮮社会主義女性同盟規約改正について」が討議された。革命発展の要請と女性同盟建設原理に合うように修正、補充された朝鮮社会主義女性同盟規約改正に対する報告に続いて決定書が代表者の全会一致で採択された。

大会では第4の議案「朝鮮社会主義女性同盟中央指導機関選挙」を討議した。朝鮮社会主義女性同盟中央委員会を選挙した。推薦された女性同盟中央委員会委員および委員候補の候補者全員が代表者の全員賛成で女性同盟中央委員会委員および委員候補に選挙された。

女性同盟中央委員会第7期第1回総会が行われた。李日煥朝鮮労働党中央委員会書記が女性同盟中央委員会第7期第1回総会の結果を発表した。女性同盟中央委員会執行委員会が選挙された。女性同盟中央委員会委員長にキム・ジョンソン氏、副委員長としてチャ・ヒョンオク氏、リ・ヒャンスク氏、ソン・ミョンエ氏、リ・ヘウム氏が選挙された。民主女性同盟中央委員会組織委員会が構成された。朝鮮社会主義女性同盟中央検査委員会委員長、副委員長、委員たちが選挙された。女性同盟中央委員会部長が任命された。

大会は新たに選挙された第7期女性同盟中央指導機関メンバーとして大会決定書草案作成委員会を選挙し、委員会は第1の議案に対する決定書草案を総合的に審議した。

大会では金正恩総書記の書簡に提示された綱領的課題を貫徹するための活動内容と代表者の創意的で、建設的な提議が補充、反映された第1の議案に対する決定書が全会一致で採択された。

大会は歌謡「金正恩将軍命を賭して死守する」の奏楽で終わった。



## 朝鮮労働党中央委員会

### 第8期第2回政治局拡大会議開催

2021年6月30日付『労働新聞』によれば、朝鮮労働党中央委員会政治局は、党と国家の重要政策的課題の実行で現れた一部の責任幹部の職務怠慢行為を重大に取り扱い、全党的に幹部革命の新たな転換点をもたらすために同月29日、党中央委員会の本部庁舎で拡大会議を招集した。

朝鮮労働党総書記である金正恩総書記が、会議を指導した。政治局拡大会議には、党中央委員会政治局常務委員会の委員と政治局の委員、委員候補、党中央委員会の活動家、省、中央機関の党・行政責任活動家、各道党責任書記と各道人民委員長、市・郡と連合企業所の党責任書記、武力機関、国家非常防疫部門の当該の活動家が出席した。

金正恩総書記は、議案の討議に先立って党中央委員会の総会直後に政治局拡大会議を招集することになった目的に言及した。

金正恩総書記は、国家の重大事を受け持った責任幹部が世界的な保健危機に備えた国家非常防疫戦の長期化の要求に応じて組織・機動的、物質的および科学技術的対策を立てるべきだという党の重要決定の実行を怠ることによって、国家と人民の安全に大きな危機を醸成する重大事件を生じさせたことと、それによって招かれた重大な結果について指摘した。

金正恩総書記は、党大会と党総会が討議、決定した重大課題の貫徹にプレーキをかけ、妨げる重要因子は、幹部の無能と無責任感であると厳正に分析し、幹部の中で現れる思想的欠点とあらゆる否定的要素との闘争を全党的にいっそう力強く繰り広げることと言及した。

金正恩総書記は、わが党と革命の前進を妨げる基本障害物、歯止めが何かをことごとく暴き、幹部陣容の現実態に警鐘を鳴らして全党的な集中闘争、連続闘争の序幕を開くところに今回の会議の真の目的があると述べ、本会議で討議することになる各案件を提起した。

党中央委員会政治局は、上程された案件を一致可決で承認した。

政治局拡大会議では、党決定の実行

で現れた党および国家幹部の非党的行為から深刻な教訓を汲み取ることに關する問題が主要議案として討議された。

政治局会議では、資料報告があった。報告では、全党の党員と人民の大いなる信頼と期待、党と革命に対し担っている崇高な責任と使命に背いて党の決定と国家的な最重大課題の遂行を怠った一部の責任幹部の職務怠慢行為が詳細に通報された。また、全党の組織的意思、至上の命令である党中央の決定、指示を貫徹するために最大の慎重さを期して苦心奮闘せず、ことなかれ主義と消極性にとらわれて党の戦略的構想の実現に障害をきたし、人民生活の安定と経済建設の全般に否定的影響を及ぼした過ちの重大さが辛辣に分析された。

会議では、党中央委員会の各総会で討議、決定した重要課題の貫徹で無知と無能力、無責任感を発露させた幹部に対する鋭い批判が行われた。討論に参加した党中央指導機関のメンバーは、歴史的なわが党大会の権威を断固と守り、5カ年計画の確固たる展望を開く上で要の意義を持つ2度の党総会の決定を無条件徹底的に、献身的に実行すべき責任幹部が党中央の構想と指導の実現に害毒の結果を及ぼすようになった思想的根源について党的原則から政治的に鋭く分析、批判した。彼らは一様に、党中央の政治的信任と期待を受けて党と国家の重要職務を受け持っている責任幹部らが現在、祖国と人民の安全、死活がかかっている国家非常防疫システムの持続的強化と国の経済活動と人民生活の安定を重大に阻害したことについて深刻に指摘した。

各討論者は、党総会が決定、示達した国家的な政策を歪曲実行した彼らの無能と無責任な活動態度は単なる実務的過ちではなく、党と国家の苦衷を一身を賭して自分自身が軽減させるという自覚に欠けていることから生じた激甚な怠慢、怠業行為であると強く糾弾した。

会議の参加者は、活動家の保身と消極性、主観と独断がわれわれの前進を阻み、党と人民の利益を害する主たる歯止めであるという深刻な教訓を汲み取り、職位をとわず党的修養と鍛練をいっそう強化すべき必要性を改めて痛感した。

会議では次に、党の決定に対する態度と観点が不透明で、敗北主義に陥って受け持った事業を革命的に展開していない中央と地方の一部の活動家に対する資料通報があったし、彼らを党的に、法的に徹底して検討、調査し、当該の対策を立てることに関する決定が承認された。

金正恩総書記が、綱領的な結語を述べた。金正恩総書記は、第8回党大会以降、党中央指導機関のメンバーをはじめとする幹部、各級単位の活動家の責任と役割の重要性がいっそう浮き彫りになっていると述べ、革命が前進し、環境が厳しいほど、幹部陣容の精幹化に優先的な力を入れるべき必要性和わが党の幹部政策の重要改善方向に言及した。金正恩総書記は、党と国家の指導幹部の中で現れた非党的行為の重大さに対する党中央委員会の見解を披歴した。現在、幹部の根深い無責任感と無能力こそ、党政策の実行に人為的な難関を生じさせ、革命事業の発展に莫大な障害を及ぼす主たるプレーキであることについて深刻に指摘し、幹部は自身に対する要求度を強め、非常な責任感と実務能力をもって課された責務を全うしなければならないと強調した。

金正恩総書記は、幹部の中で普遍的に現れている熱しやすく冷めやすい活動態度と経験主義と古い思考観点について深刻に批判した。金正恩総書記は、幹部が自身の政治的・実務的資質を向上させ、革命的活動作風と風貌を身につけるために絶え間なく努力せず、党組織が幹部に対する組織的統制と教育を強化しなければ、党決定の実行で牽引力が落ちるのはもちろん、党の重要政策課題が正確に実現しないということについて指摘した。わが党が党創立の初期から堅持している仁徳政治と包容政策は決して、幹部のためのものではなく、平凡な勤労人民大衆に該当する政策であると述べ、党は活動する真似をするだけで心から国と人民を心配せず、地位維持をする幹部をかばう権利が絶対にならぬことを明確にし、幹部の非革命的な闘争姿勢と観点、行為を克服するための攻勢的かつ持続的な、強力な闘争を展開する意志を明らかにした。

金正恩総書記は、今回の政治局拡大会議の精神に立脚して、わが党の幹部政

策を改めて研究、考察すべき必要性和重要な問題点に言及した。今こそ、先鋭に提起される経済問題を解決する前に、幹部革命を起こすべき時であると述べ、わが党が自己発展の全行程で終始一貫重視し、推し進めてきた幹部革命は朝鮮革命の現局面に合わせていっそう度合い強く、優先的に深化させなければならない全党的な重大課題であると言明した。

金正恩総書記は、対幹部活動体系と方法を発展する現実の要求に伴わせ、幹部自身が革命的修養と鍛練を絶えず強化することについて強調した。特に重要なのは、幹部が自分の政治意識を目的意識的に高めることであると述べ、幹部なら当然、自分の党の路線と政策を熟知して党的・国家的眼識で現実と提起される問題を正確に透視することができ、そこから自分の取り分を探してその実現のために闘うことのできる観点と活動気風を身につけるべきであると指摘した。幹部の政治意識を高めるためには、党生活を通じた教育と鍛練も強めなければならないと述べ、幹部は誰かが統制し要求してよりも、党と革命のために、自分の党組織の戦闘力強化のために、自分自身の政治的生命のために党組織・思想生活に誠実に参加して革命的に修養、鍛練すべきであると述べた。

金正恩総書記は、党の決定は朝鮮革命の前進方向を明らかにした組織的意思、闘争綱領であり、その実行の責任は幹部の肩の上に載せられていると述べ、幹部が党の決定を骨が砕けても無条件に貫徹する革命的気風を体質化することと言及した。

金正恩総書記は、幹部革命においてわが党が特別に注目を払うのは、活動作風と道徳品性であると述べ、全ての幹部が自分の活動作風と道徳品性にわが党の権威とイメージが載せられていることをつねに銘記すべきであると指摘した。

金正恩総書記は、各級党組織が幹部陣容を忠実性において、そして革命性、人民性、実力において充実に準備された人々で精幹化、精鋭化することについて重要に強調した。

会議では次に、組織問題が取り扱われた。党中央委員会の政治局常務委員会委員、政治局委員、委員候補を召還およ

び補欠選挙し、党中央委員会の書記を召還および選挙したし、国家機関の幹部を転動および任命した。

### 金正恩総書記が習近平総書記に祝電

2021年7月1日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記が中国の習近平総書記に中国共産党創立100周年に際して祝電を送った。祝電の内容は次の通り。

北京

中国共産党中央委員会総書記  
中華人民共和国主席  
習近平同志

私は、中国共産党創立100周年に際して朝鮮労働党の全ての党員と朝鮮人民、そして私自身の名で尊敬する習近平総書記と中国共産党の全ての党員と中国人民に熱烈な祝賀と温かい同志的あいさつを送ります。

中国共産党の創立は中華民族の運命開拓と中国の社会主義偉業の遂行において画期的意義を持つ歴史的出来事でした。

中国共産党は血みどろの闘争で革命の勝利を収め、人民が主人となった新しい中国をうち建てたし、歴史のあらゆる風波を切り抜けて中国特色の社会主義の道を開拓し国家の富強と人民の幸せをもたらしました。

第18回党大会以降、習近平総書記は、中国共産党と中国人民を導いて初歩的に富裕な社会の全面的な建設と貧困を完全になくすための闘いで画期的勝利を収めたし、世界的な保健危機を成功裏に克服し、国の総合的威力と国際的地位を非常に高めました。

数千年の歴史にあったことのない変革と奇跡を記した中国共産党の100年史は、党の指導と中国特色の社会主義こそ、中華民族の復興を実現する最も正確な選択であり、保証であることを実証しました。

朝鮮の党と人民は、中国の社会主義建設で収められている全ての成果を自分の事のようにうれしく思っています。

こんにちは、中国共産党と中国人民は新

時代の中国特色の社会主義思想の旗印を高く掲げ、社会主義現代化国家を全面的に建設する新しい歴史的道程に入りました。

中国共産党に対する敵対勢力の悪辣な誹謗中傷と全面的な圧迫は断末魔のあがきに過ぎず、何をもってしても金正恩総書記の周りに結集し新たな勝利を目指して力強く前進する中国人民の前途を阻むことはできません。

朝鮮の党と人民は、社会主義建設を促し、国の主権と領土保全、世界の平和を守り抜くための中国共産党の偉業を確固と支持するとともに、中国人民が総書記の指導の下で中国の夢を実現するための闘いで引き続き立派な成果を収めるものと確信します。

こんにちは朝中両党、両国は、複雑多端な国際情勢下でも、社会主義、共産主義偉業の正当性に対する信念を固く持ち、戦闘的友誼と血縁の紐帯の威力で、際際する難関と困難を果敢に切り抜け、より輝かしい未来に向けて邁進しています。

朝鮮労働党と中国共産党は、帝国主義に反対し社会主義を建設する長い闘争過程で生死苦楽を共にし、誇らしい親善の歴史をつづってきた真の同志であり、戦友です。

朝鮮労働党は中国共産党としっかり団結し、時代の要求と両国人民の念願に即して朝中親善を新たな戦略の高さへと昇華発展させて、わが両党の共同の偉業である社会主義建設が、いかなる情勢の変化と挑戦にも微動だにせず、活力をもって前進するように力強く促していきましょう。

習近平総書記が健康で、責任ある活動でさらなる成果を収めることと、中国共産党の指導の下で中華人民共和国が隆盛、繁栄し、中国人民が幸せであることを心から願います。

朝鮮労働党総書記

朝鮮民主主義人民共和国国務委員長  
金正恩

### 最高人民会議常任委員会 第14期第15回総会開催

2021年7月2日付『労働新聞』によれば、最高人民会議常任委員会第14期第



15回全員会議が1日、平壤の万寿台議事堂で行われた。

崔竜海最高人民会議常任委員会委員長が、総会を執行した。パク・ヨンイル最高人民会議常任委員会副委員長、高吉先書記長をはじめとする最高人民会議常任委員会の委員が、全員会議に出席した。最高人民会議常任委員会と内閣事務局、省、中央機関、司法・検察、社会安全機関の当該の活動家が傍聴した。

総会では、朝鮮民主主義人民共和国金属工業法、化学工業法、機械工業法、麻薬犯罪防止法の採択と朝鮮民主主義人民共和国朝鮮人参法の修正、補足に関する問題が議案として上程された。最高人民会議法制委員会が審議された当該各法と修正・補足案の基本内容に関する報告があった。金属工業法、化学工業法、機械工業法、麻薬犯罪防止法には、国の基幹工業部門に投資を集中して生産基盤をより強固に築き、金属、化学、機械製品の生産、供給および販売、条件保障に関する制度と秩序を確立して、国家の経済発展戦略、経済政策を徹底的に実行し、国家社会制度の安定と人民の生命・健康を害する違法行為を未然に防ぐための条項と、当該法の履行において提起される原則的問題が具体的に明示された。

修正された朝鮮人参法には、朝鮮人参の栽培と買取り、加工、販売、輸出などについて規制した部分がより細分化、具体化されたし、法違反行為の重大さの程度に応じた処罰内容と、刑事的責任まで負わせるという条項が補足された。

総会では、上程された議案に対する研究・討議に基づいて、最高人民会議常任委員会政令「朝鮮民主主義人民共和国金属工業法を採択することについて」「朝鮮民主主義人民共和国化学工業法を採択することについて」「朝鮮民主主義人民共和国機械工業法を採択することについて」「朝鮮民主主義人民共和国麻薬犯罪防止法を採択することについて」「朝鮮民主主義人民共和国朝鮮人参法を修正、補足することについて」が、全員一致で採択された。

総会は、最高人民会議常任委員会と内閣、関係機関で遵法教育をさまざまな

形式と方法で行ない、法執行のための施行規定、細則を法定法の要求に即して作成、示達し、法的闘争を強力に展開して、党大会と党中央委員会の各総会で提示された課題の貫徹を法的に保証することについて強調した。

### 金正恩総書記が錦繡山太陽宮殿を訪れる

2021年7月8日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記が7月8日零時、錦繡山太陽宮殿を訪れた。朝鮮労働党中央委員会政治局員と党中央指導機関メンバーが参加した。金日成主席と金正日総書記の立像に金正恩総書記が捧げる花かごが献じられた。

朝鮮労働党中央委員会、朝鮮民主主義人民共和国國務委員会、朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議常任委員会、朝鮮民主主義人民共和国内閣の名義による花かごが献じられた。

金正恩総書記は、参加者と共に金日成主席と金正日総書記の立像を仰いで気高い敬意を表した。

### 金正恩総書記と習近平総書記の祝電交換

2021年7月11日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記が、中国の習近平総書記に祝電を送った。祝電の内容は次の通り。

北京

中国共産党中央委員会総書記

中華人民共和国主席

中華人民共和国中央軍事委員会主席

習近平同志

私は朝中友好、協力および相互援助に関する条約締結60周年に際して、朝鮮労働党と朝鮮民主主義人民共和国政府と人民そしてわたし自身の名で金正恩総書記と金正恩総書記を通じて中国共産党中央委員会と中華人民共和国政府、中国人民に熱烈な祝賀を送ります。

朝中友好、協力および相互援助に関する条約の締結は、反帝・自主、社会主義を目指す道で血潮で結ばれた朝中友好を強固な法律の基礎の上で長期的に発展

させていこうとする、両党、両国政府、両国人民の確固たる意志を万邦に誇示した歴史的な出来事でした。

これまで60年間、朝中両国は歳月のあらゆる風波の中でも生死苦楽を一緒にし、共同偉業のための闘争で変わることなく支持し、物心両面にわたって協力しながら、誇らしい友好の歴史を刻み込んできました。

近年、前例なく複雑多端な国際情勢の中でも、朝中間の同志的信頼と戦闘的友誼は日々厚くなっており、伝統的な朝中友好は新しい推進力を受けて、政治、経済、軍事、文化をはじめとする各分野でより高い段階へ全面的に昇華発展しています。

朝中友好、協力および相互援助に関する条約は、敵対勢力の挑戦と妨害策動がより悪らつになっているこんにち、両国の社会主義の偉業を守り、促し、アジアと世界の平和と安定を保障するうえでいっそう強い生命力を発揮しています。

朝中友好・協力関係を新しい時代の要求と両国人民の念願に即して絶えず強化発展させていくことは、わが党と政府の確固不動の立場です。

わが党と政府と人民は今後も、両国の貴重な共同の富である朝中友好をこの上なく大事にし、社会主義、共産主義を建設する聖なる一路において、中国共産党と中国政府、中国人民と固く手を取合って進むでしょう。

私は中国党と人民が、尊敬する金正恩総書記の指導の下で、中国特色の社会主義建設で刮目に値する成果を成し遂げ、党創立100周年を盛大に慶祝したことについてとてもうれしく思い、社会主義現代化国家を全面的に建設し、中華民族の復興を実現するための活動で引き続き大きな前進を成し遂げることを願います。

習近平金正恩総書記が健康で、国の繁栄と人民の幸福のための責任ある活動でより大きな成果を取めることを心から願います。

朝鮮労働党総書記

朝鮮民主主義人民共和国國務委員場

朝鮮民主主義人民共和国武力最高司令官

金正恩

チュチェ110(2021)年7月11日平壤

中国の習近平総書記が金正恩総書記に祝電を送った。祝電の内容は次の通り。

平壤

朝鮮労働党総書記  
朝鮮民主主義人民共和国国務委員長  
朝鮮民主主義人民共和国武力最高司令官

金正恩元帥

尊敬する金正恩総書記、

私は、中朝友好、協力および相互援助に関する条約締結60周年に際して中国共産党と中国政府、中国人民を代表してそしてわたし自身の名であなたとあなたを通じて朝鮮労働党と朝鮮政府、朝鮮人民に熱烈な祝賀と心からの祝福の挨拶を送ります。

1961年、中朝老世代指導者たちは遠く先を見通して、中朝友好、協力および相互援助に関する条約を締結する戦略的決断を下すことによって、両国人民が血潮で結んだ戦闘的友好を強固なものにし、両国の長期的な友好協力を促すための重要な政治的、法律的基础を築きました。

これまで60年間に中朝双方は、条約の精神にのっとり互いに固く支持し、手を取合い、肩を組み闘いながら、両党、両国間の兄弟的な伝統的友好を強化してきたし、社会主義偉業の発展を促し、地域と世界の平和と安定を守り抜きました。

近年私は、金正恩総書記と幾度にわたる対面を通じて、両党、両国関係の発展の展望を設計し、中朝友好の時代的内容を豊かにする一連の重要な共通の認識を成し遂げました。

今世界的に、百年ぶりに初めての大変化が急速に起きています。

私は金正恩総書記と共に、戦略的意志疎通を強化して、中朝関係の前進方向をうまくとらえ、両国の友好・協力関係を絶えず新しい段階へと導いていくことで、両国と両国人民にさらなる幸福を与える用意があります。

われわれは数日前に中国共産党創建100周年を盛大に慶祝しました。

金正恩総書記が私に熱情的な祝電を送ってくれたことについて今一度謝意を表します。

こんにち朝鮮人民は一心団結して朝鮮労働党第8回大会決定貫徹に全力を尽くしています。

中国は、朝鮮が経済と人民生活を發展させ、社会主義建設偉業を力強く推し進めていることについて断固支持します。

金正恩総書記の指導の下で、朝鮮党と人民が必ず新しくさらなる成果を収めることを確信します。

貴国の隆盛・繁栄、人民の幸福と安寧を願います。

中国共産党中央委員会総書記

中華人民共和国主席

中華人民共和国中央軍事委員会主席

習近平

2021年7月11日北京

### 重要芸術団体の作家、芸能人に対する国家表彰授与式

2021年7月12日付『労働新聞』によれば、国務委員会演奏団をはじめとする重要芸術団体作家、芸能人に対する朝鮮民主主義人民共和国名誉称号と勲章の国家表彰授与式が同月11日、平壤の万寿台議事堂で行われた。

李日煥朝鮮労働党中央委員会書記、高吉先最高人民会議常任委員会書記長、スン・ジョンギョ文化相、重要芸術団体作家、芸能人がこれに参加した。

朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議常任委員会政令を李日煥書記が伝達した。

国務委員会演奏団声楽俳優キム・オクチュ氏に朝鮮民主主義人民共和国人民俳優称号が授与された。

国旗勲章第1級

リ・ミョンイル、バン・チョルジン

国旗勲章第2級

パク・ミョンソン、カン・チョルボン、パク・ソンナム、キム・ウンイル、キム・ガンナム、キム・

ジュイル、パク・ヨンイル、チョ・ソリム、シン・ジュギョン、ペ・ソングク

国旗勲章第3級

アン・リョングォン、キム・ヒョンイル、キム・イェソン

授与式では、国務委員会演奏団団長兼指揮者であるリ・ミョンイル、声楽俳優キム・オクチュさん、勲功国家合唱団の作曲家パク・ソンナムの各氏が、決意討論をおこなった。

### 金正恩総書記が国家表彰を授かった重要芸術団体作家、芸能人に会い祝福

2021年7月12日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記が同月11日、国家表彰を授かった重要芸術団体作家、芸能人に会って祝った。

金正恩総書記は、党中央の信任と人民の期待を心に刻んで革命的な創作創作気風でチュチェの音楽發展に特出した貢献をした重要芸術団体作家、芸能人一人ひとりの手を温かく取って鼓舞、激励した。

### 金正恩総書記が中国における水害と関連し習近平主席に見舞いの口頭親書

2021年7月24日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩総書記が、中国の習近平国家主席に、最近、中国の河南省をはじめ複数の地域で洪水が発生して多くの人的・物的被害を受けたことを見舞いの口頭親書を送った。

金正恩総書記は、水害と関連して習近平主席に深甚なる見舞いを表し、犠牲者と遺族に深い哀悼の意を伝え、被害防止と復旧戦闘の第一線で献身奮闘している中国共産党の党員と中国人民解放軍の軍人に戦闘的あいさつを送った。

金正恩総書記は、水害の悪影響を一日も早く克服し、水害被災者を安定させるための習近平主席と中国共産党と人民の闘いを全面的に支持すると強調した。

金正恩総書記は、習近平主席の指導と中国共産党員と人民の献身的な努力によって被災地の人民が近いうちに自然の災難を克服し、安定した生活を回復すると



の確信を表明した。

### 「北南通信連絡線の再稼動に関する朝鮮中央通信社報道」

2021年7月27日発『朝鮮中央通信』は、北南通信連絡線の再稼動に関する次のような報道を発表した。

現在、全同胞は挫折と沈滞状態にある北南関係が一日も早く回復されることを切に望んでいる。

これに関連して北南の首脳は最近、数回にわたってやり取りした親書を通じて断絶している北南通信連絡ルートを復元することで互いに信頼を回復し、和解を図る巨歩を踏み出すことで合意した。

両首脳の合意に従って北南双方は7月27日10時から、すべての北南通信連絡線を再稼動する措置を取った。

通信連絡線の復元は、北南関係の改善と発展に肯定的な働きをすることになるであろう。

### 第7回全国老兵大会

2021年7月28日付『労働新聞』によれば、同日27日、第7回全国老兵大会が行われ、金正恩総書記が参席し、演説を行った。

大会には偉大な年代の主人公である祖国解放戦争参戦者と戦時功労者が出席した。また、英雄的共和国武力の将兵と新世代の青年大学生、革命学院の教職員、生徒が参加した。

崔竜海最高人民会議常任委員会委員長、趙南元朝鮮労働党中央委員会書記、金徳訓内閣総理の同志が幹部壇について。党と政府の幹部である李日煥、呉日晶、鄭京擇、金榮煥の各氏と各道党の責任書記が幹部席に就いた。朴正天、クオン・ヨンジン、李永吉の各氏をはじめとする武力機関責任幹部が共に席について。

第7回全国老兵大会開会が宣言されると、朝鮮民主主義人民共和国国歌が荘重に奏楽された。

金正恩総書記が熱情に満ちた意義深い祝賀演説「戦勝世代の偉大な英雄精神は立派に継承されるだろう」をおこなった。演説の内容は次の通り。

尊敬する参戦老兵の皆さん！

われわれがつねに尊敬し、鑑として押し立てる革命の大先輩である皆さんと再び席を共にし、わが祖国の偉大な戦勝節を慶祝することになったので、喜びと感激を禁じることができません。

わが国家と人民にとって年々歳々、胸を張って誇らかに追憶すべき偉大な戦勝の歴史は、千金万金をもってしても換えられない第一の財産です。

ことに、伝説的な英雄時代の主人公、生き証人である老兵たちをそばにいてくれて、たびたびお会いできることは、われわれの世代が享受する無上の幸運であり、光栄です。

私は、3年間の苛烈極まる戦火の中で奇跡的な戦勝の神話を生み出し、自分の時代を英雄的に輝かせたばかりでなく、今日はこのように健康な姿で戦勝節の行事に参席して下さった尊敬する老兵の皆さんと、全国の祖国解放戦争参戦者や戦時功労者たちに頭を下げて謹んで感謝の挨拶を送ります。

また、祖国の自主権と榮譽を守って青春も生命も惜しみなく捧げた人民軍烈士や愛国烈士に崇高な敬意を表し、堅忍不拔の力強い闘争の中で勝利の7・27を迎える全ての人民に熱烈な祝賀の挨拶を送ります。

併せて、わが祖国の最も厳しい時期に帝国主義侵略を撃退する同じ塹壕で貴い血を惜しみなく流した中国人民志願軍の烈士たちに崇高な敬意を表するとともに、志願軍の老兵の皆さんにも温かい挨拶を送ります。

尊敬する老兵の皆さん！

わが共和国の栄光に満ちた発展行路で革命の第2世である戦勝世代が積み上げた功績は、歴史的な高峰として高くそびえ立ち光り輝いています。

強大かつ美しいこの朝鮮の貴重な全てのものは、皆さんが代表する偉大な世代の功績と一つにつながっています。

数千万人民の自由な生活と真のわれわれの制度、秀麗な山河と沃野千里、貴重な天然資源は、祖国の寸土をも血をもって守り抜いた無数の勇士たちの偉勲を離れては考えることができません。

1950年代の勇敢な祖国防衛者たちが

アメリカ帝国主義の強盗さながらの侵略を決死の覚悟で撃退したからこそ、今日に至る幾世代の子孫が奴隷の受難を知らず、自主的人民の尊厳を保つことができました。

アメリカ帝国主義をかしらとする追隨国の武力侵犯者を打ち破り、戦勝という驚異的な未曾有の出来事をもたらした戦勝世代の偉大な功績があったがゆえに、祖国の運命と未来が救われ、われわれ次世代は英雄朝鮮、英雄人民という偉大な名声と榮譽を譲り受けることができました。

同志の皆さん！

わが祖国の歴史に金文字で記された戦勝世代の功績の中で最も貴重で高価なのは、英雄的な闘争精神と氣風を創造したことです。

偉大な勝利と奇跡を生んだ闘争精神は、いくら歳月が流れても光を失わず、新しい勝利と奇跡を生み出す尽きせぬ源です。

戦勝世代が発揮した偉大な英雄精神を噛みしめてみると、その一つひとつは全て世人を驚嘆させ、心を揺さぶるものばかりです。

党と領袖のために、領袖に立てた誓いをあくまで守るために躊躇することなく最後の決戦に飛び込み、死地にあっても最高司令部に思いを馳せて、不死鳥のごとく勇敢に戦った人民軍戦士たちの剛毅な精神力は、世人を驚嘆させる戦勝の神話を生み出しました。

つねづね考えていることですが、老兵たちにお会いするたびに、祖国解放戦争の困難さと苛烈さ、敵撃滅の烈しい白兵戦がそのまま生き生きと感じられ、今日われわれが戦火の勇士のように闘っているのかを改めて自覚するようになります。

そうすると、当代の最も厳しい挑戦や危険にもめげず、不敗の強い精神力を発揮した偉大な年代の勝利者におのずから頭が下がります。

祖国の自由と独立のために、子孫の生活のために輝かしい偉勲を立てましたが、われわれの戦勝世代は、一度たりとも血潮を流した代価を望んだことがありませんでした。

戦争の傷跡をいやし、廢虚と化した国を復旧すべき大きな重荷を再び進んで担っ

たのは戦勝世代でした。

前線から戻ってきた勇士たちも、銃後で屈することなく戦った人々も、不幸や苦痛に耐え抜き、先に逝った戦友の遺志どおり、彼らの分まで10倍、20倍の仕事より多く、より早くやり遂げるのを当然の道義や信義、本分と見なしました。

単なる復旧ではなく、より大きく、より立派に打ち立てて、復興建設でも朝鮮人の気概を示そうという金日成同志の呼びかけに応え、廃墟の中で自主強国の建設を始めた戦勝世代は、無から有をつくり出し、不可能を可能にしながら他人が1歩歩むとき10歩、100歩を歩みました。

気をゆるめることなく刻苦奮闘し、歳月を縮めた栄えある建設者たちによって、英雄朝鮮がチョンリマ朝鮮として一層光を放ち、富国強兵の近道である経済と国防の並進という歴史的課題が成功裏に実現しました。

わが党と人民が年代を継いで鑑として、党中央を絶対的に支持し、革命的大高揚をもって防衛する立派な闘争伝統と、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という気高い集団主義気風、共産主義的人間関係もこの偉大な革命世代が創造したものです。

戦勝世代の犠牲的かつ献身的な闘争があったがゆえに、廃墟の中でも人民がおり、領土があり、党と政権があれば、いくらでも新しい生活を創造し、豊かに暮らすことができるというチュチュエの哲学が素晴らしい現実として実証されました。

社会主義建設の各年代に、われわれの参戦老兵や戦時功労者は、砲煙弾雨をくぐり、血を流して戦った戦火のあとのように生きているかをつねに自覚し、変わることなく服務の道を歩み続け、新しい世代も剛直で堅実に生き、闘うように導きました。

まさにこれが、われわれがこの上なく尊敬し感謝してやまない戦勝世代の高潔な精神世界です。

戦勝世代の偉大な英雄精神を受け継いだことによって、わが党と人民は何回もの戦争に匹敵する社会主義防衛戦の厳しい試練を乗り越えて、革命に提起された壮大な大業を勝利のうちに成し遂げることができました。

実に、われわれの栄えある朝鮮民主主

義人民共和国を誉れ高く守り抜き、代々孫々引き継ぐべき不滅の英雄精神を生み出した1950年代の祖国防衛者、祖国建設者こそは、末永く称えて見習うべきありがたい恩人であり、真の師匠です。

同志の皆さん！

わが人民と新しい世代には、偉大な戦勝世代の子孫という何ものとも比べようのない特別な矜持と自負があります。

戦勝世代の子孫としての榮譽ある使命は、偉大な領袖、偉大な党の指導の下に創造された偉大な勝利の伝統と英雄精神を立派に継承して、先達たちが守り抜き、打ち立てたこの国をより強大にし、限りなく繁栄させることです。

聖なるこの歴史的使命と本分をはっきりと自覚した世代は、絶対に衰退したり瓦解したりせず、勇敢に力強く前進するものです。

われわれは、新たな挑戦が立ちほだかり、膨大な課題が提起されるたびに、われわれより先に、今より大きな挑戦をはねのけ、課題を遂行してきた革命の老世代、戦勝世代を思い浮かべています。

今日、われわれにとって史上初の世界的な保健危機と長期的な封鎖による困難や隘路は、戦争状況に劣らない試練の峠となっています。

しかし、戦勝世代が最大の国難に直面して最大の勇気を発揮し、最大の勝利と榮譽をもたらしたように、わが世代もその立派な伝統を受け継いで、今日の厳しい試練をより大きな新しい勝利に変えるでしょう。

社会主義強国建設の道程で今より厳しい逆境に際会しても、われわれは決して瞬時も立ち止まらないでしょうし、戦勝世代の英雄精神を受け継いで打ち出した闘争目標を目指してねばり強く突進するでしょう。

戦火の勇士たちが貴い生命と替えたこの地、老兵たちが一生をかけて愛国の誠実な足跡を印してきたこの国土を、必ず全人民が何羨むことなく幸福を享受する復興強国に築いていくでしょう。

そのためにわが党は、戦勝世代の高貴な思想的・精神的富が全ての人民と人民軍将兵、新しい世代の血と肉になり、真の生活と闘争の栄養素になるようにするつもりです。

ひたすら自己の党のみを絶対的に信頼し、党の決定を命を捧げて貫徹した不屈の革命精神、自らの力と勝利を確信し、祖国が直面した生死存亡の危機に立ち向かって一身をためらわずに捧げた決死の犠牲的精神、苦難と試練を乗り越えて復旧と建設に奮起した不屈の闘争精神、困難な中でも互いに支え合い、助け合いながら社会主義の新生活を築いた高尚な集団主義精神が、今日の闘争と生活の中に脈打つようにするでしょう。

愛国衷情の素晴らしい教科書である、祖国解放戦争期と戦後復興建設期、チョンリマ大高揚期の赫々たる戦勝記と闘争記を誰もが忘れないようにし、戦時歌謡と創造や建設の歌謡が各職場と持ち場ずつねに響き渡るようにし、党政策貫徹の実践を通じて新しい奇跡と偉勳が引き続き創造されるようにするでしょう。

老兵の皆さん！

歴史的な朝鮮労働党第8回大会を契機に、朝鮮式の世界社会主義建設偉業は新たな激動の時代を迎えており、全国は高揚した意気込みで沸き立っています。

わが革命武力は、いかなる情勢の変化や威嚇にも対処できる万端の準備を整えており、英雄的な闘争精神と気高い政治的・道徳的風格をもって自らの威力を一層不敗のものに固めながら国家防衛と社会主義建設の最前線をしっかりと守っています。

数千数万の新しい世代の青年たちも、戦勝世代の立派な精神と気風を受け継いで、党が呼びかける部門に勇躍志願しています。

戦勝世代が血をもって勝ち取った革命の獲得物は強固であり、わが国家、われわれの社会主義偉業は洋々たるものです。

老兵たちが健康で長生きしてくれるだけでも、わが党と人民にとっては無限の力となり、朝鮮革命には大きな鼓舞となります。

偉大な祖国解放戦争勝利68周年に際して、われわれの尊い参戦老兵と戦時功労者の皆さんに今一度心からなる感謝の挨拶を送るとともに、同志たちの健康長寿を謹んで祈ります。

戦勝世代の偉大な英雄精神は永遠に光り輝き、代を継いでしっかり継承されるでしょう。



偉大な戦勝7・27万歳！  
偉大なわが祖国—朝鮮民主主義人民  
共和国万歳！

金正恩総書記が演説を終えると、再び嵐のような「万歳！」の歓呼の音が大会場を震撼し、花火が上がった。

### 習近平総書記が、金正恩総書記に答電

2021年7月30日付『労働新聞』によれば、中国の習近平総書記が金正恩総書記に答電を送った。内容は次の通り。

平壤  
朝鮮労働党総書記  
朝鮮民主主義人民共和国国務委員長  
金正恩総書記

金正恩総書記は、中国共産党創立100周年に際して朝早く熱情に満ちる祝電を送って中国共産党が100年間、中国人民を団結させ、導いて収めた歴史的成果を高く評価してくれました。

これは、私自身と中国の党と人民に対する金正恩総書記と朝鮮の党と人民の友情を示すものです。

私は、中国の党と人民を代表して心からの謝意を表し、金正恩総書記と朝鮮の党と人民に心からのあいさつを送ります。

私はこの機会に、金正恩総書記が中国の河南省をはじめ一部の地域で豪雨の被害を受けたことに関連して私に特別に見舞いの口頭親書を送ってくれたことに謝意を表します。

中国と朝鮮はいずれも、共産党が導く社会主義国家です。新しい情勢の下で、中国側は朝鮮側と共に双方が成し遂げた重要な共通認識を立派に履行して中朝関係を立派に守り、立派に強固にし、立派に発展させていくことで、両国での社会主義偉業の遂行に寄与し、両国人民に幸福を与え、地域の平和と安定、発展と繁栄を成し遂げることに積極的に寄与するでしょう。

金正恩総書記が朝鮮の党と人民を導いて社会主義建設偉業の遂行でより新しく大きな成果を絶え間なく収め、活動がスムーズであることを願います。

中国共産党中央委員会総書記  
中華人民共和国主席 習近平

### 朝鮮人民軍第1回指揮官、政治幹部講習会開催

2021年7月30日付『労働新聞』によれば、金正恩総書記の指導のもとで朝鮮人民軍第1回指揮官、政治幹部講習会が同月24日から27日まで平壤市の4・25文化会館で行われた。

朝鮮労働党中央委員会と朝鮮労働党中央軍事委員会は国家防衛力の中枢であり、わが党の革命的武力である朝鮮人民軍の軍事・政治的威力と革命的闘争精神をいっそう向上させ、党中央の重大な軍事戦略・戦術思想と変化した情勢の要求に合致する軍建設方向と方針を軍事・政治幹部に再浸透、体得させるために全軍軍事・政治幹部の大会合を組織した。

建軍史上、初めて開催された今回の講習会は、朝鮮人民軍の各級部隊、連合部隊、大連合部隊を朝鮮労働党の指導を忠実に従う鋼鉄の政治思想強兵、無敵必勝の戦闘隊伍につくり、この荣誉ある課題の遂行で軍事・政治幹部が中核としての責任と役割を果たすように覚醒、奮発させ、鼓舞、激励し、全面的に再武装させることに重点をおいて行われた。

講習会には、朝鮮人民軍各軍種、軍団、師団、旅団、連隊軍事指揮官、政治委員が参加し、朝鮮労働党朝鮮人民軍委員会執行委員会委員と朝鮮人民軍総政治局、朝鮮人民軍総参謀部、朝鮮民主主義人民共和国国防省の幹部が参加した。

金正恩総書記が講習会の開講の辞を述べて1日目の会議を指導した。講習会では報告があった。

クォン・ヨンジン朝鮮人民軍総政治局局長が報告を行った。報告者は、金正恩総書記がわが革命の重大で要の時期に戦勝節に際して全軍の軍種、軍団、師団、旅団、連隊の軍指揮官、政治委員の大規模講習会を催すようにしたことについて言及し、これには金日成同志と金正日同志の不滅の軍指導の業績を代を継いで輝かし、人民軍の中核である指揮メンバーを高い政治意識と革命的な活動作風、気高い道徳品性を身につけた党軍の真の軍事・

政治幹部に準備させようとする崇高な意図がこもっていると述べた。

報告では、党の軍事路線と政策を貫徹するための各級部隊と軍事・政治幹部の活動で現れている主な欠陥とそれを生じさせた原因が具体的に分析された。

報告者は、すべての参加者が党第8回大会決定と重要党会議で提示された政策的課題を体して各級部隊の戦闘力を全面的に強化し、今回の講習会を通じてその実現のための政治的・思想的、軍事実務的準備をいっそう固めることについて強調した。

講習会では討論が行われた。参加者は革命的党軍の軍事・政治幹部としての重大な使命と責任を再び自覚し、部隊強化の経験と教訓の反映された討論を真摯に傾聴した。

講習会の2日目には1日目の会議に続いて討論がおこなわれた。

討論に参加した部隊、連合部隊長、政治委員は、自分の部隊を戦火の英雄戦士たちの崇高な精神を受け継いだ党中央擁護の第一の決死隊に準備させ、一騎当千の鉄拳を練磨し、万端の決戦準備態勢を整えるための活動、軍人生活の改善と大建設戦闘で成し遂げた成果と経験に言及した。

討論では、戦闘・政治訓練と部隊の指揮・管理、軍人に対する教育活動をはじめ軍事・政治活動で現れている欠点が深刻に分析、批判された。

講習会では、党の軍事政策を忠実に支えて戦闘力強化と軍気確立、軍隊生活改善で先頭に立っている模範的な部隊に対する評価があった。

金正恩総書記は、党が打ち出した軍建設路線と方針の貫徹において現時期、人民軍に提起される重大で革命的な闘争課題と講習会で提起された問題に対する綱領的な結語を述べた。

金正恩総書記は結語でまず、建軍史上、初めてとなる全軍的な中堅指揮幹部の大講習を催した趣旨について述べた。

朝鮮人民軍第1回指揮官・政治幹部講習会は、歴史的な朝鮮労働党第8回大会が提示したわが革命武力の最精鋭化、強兵火路線と課題を正確に、徹底的に貫徹するうえで各級部隊の指揮官、政治幹部

の役割を画期的に強めるために組織されたと述べた。

金正恩総書記は、部隊、連合部隊長、政治委員はわが革命武力の根幹を成す中核軍事・政治幹部であり、最高司令部の作戦的企図に従って部隊を直接導いて戦う野戦指揮官、野戦政治活動家であると述べ、指揮官、政治活動家をりっぱに準備させ、絶えず再武装させるのはわが党が軍隊の現代化において一貫して維持する戦略的方針であると述べた。

金正恩総書記は、今回の講習会を戦勝節を選択して催したことに言及し、史上初めての挑戦と試練が重なり、一寸一寸を剛毅な意志と断固たる決断で切り抜けないとばならない、何よりも大事にして、こんにちの現実に再現すべきものが偉大な戦勝の伝統であると述べた。

革命の継承は単に代を継いで譲るものではなく、闘争精神の継承、力強く生きて高鳴る不屈の魂の継承であり、いくら歳月が流れても絶対に薄らいた裏退色されることなくより強烈に連綿と継承すべきものが戦勝世代の偉大な闘争精神であると言明した。

金正恩総書記は結語で、部隊、連合部隊、大連合部隊を強化するための総体的課題を提示した。各級人民軍部隊に提起される総体的課題は朝鮮労働党の偉業に限りなく忠実な不敗の戦闘隊伍につくることであると定式化し、これは各部隊を朝鮮労働党の思想と指導に絶対忠誠、絶対服従する政治・思想集団につくり、すべての作戦と戦闘、部隊管理と指揮官、兵士の軍務生活を朝鮮労働党の政策と方式通りに、党の意図通りに行っていくことを意味すると述べた。

人民軍は党の武装力であるだけに、すべての軍事・政治活動は当然、党の意志と力を表し、党の声と同じであるべきであり、党の要求を実践することになるべきであると強調した。

金正恩総書記は、人民軍の中に党の唯一的指揮体系を確立するための活動で堅持すべき原則的問題と課題について明らかにした。各級部隊で党政治事業と軍事活動のすべての契機と工程を党の思想と権威を擁護し、国家の安全を強化していく過程に確固と一貫させ、党中央の

命令指示を即時に受けとめ、決死の覚悟で貫徹する革命的軍風を徹底的に確立することについて重要に教えた。

金正恩総書記は、指揮官、政治幹部が敵のいかなる軍事挑発にも能動的かつ攻勢的に対処する準備を完成することに総力を集中すべきであると述べ、これは党とわが革命が人民軍に与えた至上の命令であり、だれも代わることができず、指揮メンバーが生命をかけて責任を負うべき焦眉の課題であると強調した。敵対勢力が狂信的で、執ような各種の侵略戦争演習を強化し、わが国家を先制攻撃できる能力を引き続き体系的に拡大し、軍費を増強している現状は、緊張激化の悪循環を根源的に終わらせようとするわが軍隊の決心と闘志をさらに撃発させていると述べた。すべての軍事・政治幹部が党と革命に対する忠実性と活動能力、活動結果を評価してもらう第一の基準は、戦時作戦・戦闘任務を正確に遂行できる準備を完成することにあるということも瞬時も忘れず、部隊の戦闘力強化に最大の拍車をかけることについて言明した。

金正恩総書記は結語で、各級部隊が訓練革命5大方針を堅持して訓練熱風を強く巻き起こす課題と、人民軍軍人により改善された軍務生活条件を保障するうえで提起される方途的問題を詳しく明らかにした。金正恩総書記は、軍隊内で思想教育をより強化する必要性に言及し、社会主義建設に動員された軍人が人民の幸せのための創造者、党に対する人民の信頼の念を守る哨兵、一心団結の城塞を築く一つの城石であるという誇りと自負心を抱くようにするのが重要であると述べた。軍人の中で軍民一致の伝統的美風を高く発揚するための教育活動をよく行って、彼らがいとも人民を実の父母、実の兄弟のように尊敬して愛し、人民の生命財産を命を賭して守るようすべしであると強調した。

金正恩総書記は結語で、軍事・政治幹部の資質と水準、責任性と役割を強めることについて特別に言及した。金正恩総書記は、わが党の願う軍指揮官、政治委員は徹底的に朝鮮労働党化された指揮メンバーであり、これは朝鮮労働党に限りなく忠実な伝統を受け継ぎ、朝鮮労働党に固有の巧みな作風と頑強な戦闘的気質を身

につけた軍事・政治幹部であると教えた。党中央に対する忠実性は革命的党軍人わが人民軍隊の指揮メンバーにとって第一生命、根本徴表になると述べ、部隊、連合部隊、大連合部隊長と政治委員はいかなる逆境と試練に直面しても永遠に自分の党と思想と志、運命を共にし、最後の一滴の血が残る時まで朝鮮労働党とわが革命のために断固と戦う真の信念と信義の人間になり、敵が名前だけを持っても戦慄する思想の強者、有名な勇将になるべきだと述べた。軍事・政治幹部は党第8回大会と党中央委員会総会、党中央軍事委員会拡大会議で提示された軍事・政治課題を一つ、ひとつ検討して寸分の狂いもなく貫徹すべきであり、率先垂範して軍人大衆を力強く奮い立たせるべきであると強調した。

金正恩総書記は、党性と政治意識は人民軍指揮メンバーの品格を規定する基本尺度であると述べ、軍事活動と党政治活動において提起されるすべての問題を党政策的線と正確に分析、判断し、処理することについて、党の思想と政策を熟知して党と呼吸と歩調を一致させるために目的意識的に努めることについて、党組織思想生活に自発的に誠実に参加することについてことこまかく明らかにした。

金正恩総書記はまた、軍事・政治幹部が高い実務的資質と頑強な戦闘的気質を身につけることについて教えた。すべての指揮メンバーが現在の水準と実力の限界点を突破するために血のにじむ努力をし、目標を高く立てて果敢な勇気と奮発力、尽きない熱情と闘志をもって明確な実績をあげていく実践家型の軍事・政治幹部、腕力の強い指揮メンバーになるべきであると述べた。軍事・政治幹部は党が任せた部隊を全軍に有名な部隊、一騎当千の戦闘隊伍につくる野心に満ちる胆力と気質を持ってすべての活動をスケールが大きく設計、作戦し、それを現実化するために限りない犠牲精神、献身的奉仕精神を発揮すべきであると述べた。

金正恩総書記は、軍事・政治幹部が思想的・意志的に、人間的に固く団結して軍・政融合をよく実現すべきであり、革命軍隊の指揮メンバーらしい巧みな作風と高尚な道徳・品性を体質化するために絶え間ない



努力を傾けるべきであると教えた。全軍強化において総政治局と総参謀部、国防省の位置と任務がたいへん重要であると述べながら金正恩総書記は、党中央が人民軍に提示した戦闘的課題を貫徹する方向へ党政治活動と軍事活動を確固と志向、服従させるための方途の問題を明示した。すべての部隊で呉仲洽7連隊称号獲得運動と3大革命赤旗獲得運動をはじめ各種の大衆運動をさらに迫力あるものに推し進めて指揮メンバーと軍人の政治的・思想的準備と精神的・道徳的品格に根本的な改善をもたらし、部隊の戦闘力を全面的に固めることについて強調した。

金正恩総書記は、わが革命武力の光栄に輝く勝利の伝統は党の指導に限りなく忠実な新しい世代の指揮メンバーの不屈の闘争と献身によってのみ立派に継承されて発展すると述べ、すべての軍事・政治

幹部がより奮発して全軍に党中央の唯一的指揮体系を徹底的に確立し、戦争に対処する準備を完成する事業と軍人生活改善に決定的な前進をもたらすとの確信を表明した。

金正恩総書記は結語を終えながら、みんなが嚮導のわが党、朝鮮労働党中央委員会の周りに一心同体となって固く団結して栄えあるわが祖国の安寧と永遠なる富強のために、偉大なわが人民のために、人民軍の強化、発展のために、わが革命の新しい勝利のために力強く闘っていこうと熱烈に呼びかけた。

その後、講習会参加者のための集中講習があった。講習では、戦勝世代の透徹した領袖決死擁護精神に見習って部隊らを党中央決死擁護の結晶体にしっかり固めていく問題、祖国解放戦争時期の人民軍勇士たちが発揮した不屈の祖国防衛

精神と英雄的な戦闘精神にいかなる形態の戦争にも対処できる万端の準備を整える問題、戦勝世代が創造した革命的な闘争気風、生活気風がすべての部隊に溢れるようにする問題が取り扱われた。

出演者は、全軍の軍事・政治幹部が戦火の日々、金日成同志の指導に限りなく忠実だった抗日バルチザン出身指揮官のように、ただ党中央しか知らない思想と信念の強者、党中央を決死擁護する第一護衛兵、党中央の命令と指示を無条件に貫徹する不屈の革命闘士にしっかり準備することについて解説した。

4日目には、金正恩総書記が、朝鮮人民軍第1回指揮官・政治活動家講習会の閉講の辞を述べた。

ERINA 調査研究部主任研究員  
三村光弘